

2021年12月1日

## 2021年度「酪総研シンポジウム」開催のご案内

雪印メグミルク株式会社  
酪農総合研究所  
所長 戸邊 誠司

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当研究所の事業推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、酪農総合研究所では、酪農乳業をめぐる諸問題をテーマに取り上げ、皆様と情報共有を図るとともに、私どもの研究内容及び諸活動を多くの方々に理解を深めて頂き、その普及を図ることを目的に、「酪総研シンポジウム」を開催しております。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大が依然として不透明な状況を踏まえ、「実開催とWEBを併用した開催」と致します。例年とは異なる方法での開催となりますが、多くの皆様にご活用頂けますよう準備を進めてまいりますので、ご多忙とは存じますが多数の皆様のご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬 具

### 記

1. テーマ 『酪農現場のリスクを考えるⅢ』～見えない敵から牧場を守る～
2. 目的 酪総研シンポジウムでは、2019年度より『酪農現場のリスクを考える』をシリーズテーマとして掲げ、これ以降、「気候変動に備える」「暑熱」をサブテーマとして講演・討議を実施してきました。  
本年度は、第3弾として「見えない敵から牧場を守る」をサブテーマとして、酪農現場における伝染病・感染症対策にスポットを当て議論を深めたいと考えております。本シンポジウムが皆様の酪農経営のみならず、今後の地域での取り組みや課題解決への一助となれば幸いです。
3. 開催日時 2022年2月3日（木）13:00～17:00 （実開催会場の受付開始12:30）
4. 内 容 講演1 「宮崎酪農からのメッセージ～口蹄疫の脅威を伝える～（仮題）」  
宮崎県経済農業協同組合連合会 酪農飼料部 部長 大村賢太郎 氏  
講演2 「牧場を守るワクチネーション最前線（仮題）」  
北海道ひがし農業共済組合 根室西部事業センター  
診療2課 診療課長（獣医学博士） 加藤肇 氏  
講演3 「酪農現場での乳房炎の発生要因とその対策（仮題）」  
雪印種苗株式会社 事業本部 トータルサポート室 岡本武史 氏  
総合討議（質疑応答）

5. 参加費 無料

6. 参加方法 実開催会場とWEB参加のうち、下記の選択肢のいずれかを選んで下さい。

① 実開催会場での参加

「TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前」

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館5階

② WEB参加

Zoom使用を予定

③ どちらでも良い（実開催 or WEB）

ただし、実開催会場は人数制限がありますので、申込多数の場合、抽選の上、WEB参加への変更のお願いをする可能性があります。

上記の①と③へ申込頂いた方には、「実開催会場への参加の可否」を、参加申込締切後、メールにて連絡致しますので、予めご了承願います。

7. 参加申込 (1) 申込方法（参加には事前申込が必要）

下記をクリックするか、もしくはQRコードから参加申込フォームを開き、必要事項を記入し登録して下さい。

後日、参加申込フォームに記載されたメールアドレスに、視聴用URL等を連絡致します。

[ここをクリックして下さい](#)



(2) 申込締切

2022年1月14日（金）までにお申込下さい。

8. その他 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催方法等を変更する可能性があります。その場合、都度メールやホームページ等にて連絡をしますのでご了承願います。

ご連絡頂きました個人情報は、本件のみに使用致します。

ご不明な点は、雪印メグミルク(株) 酪農総合研究所 下村・越智 (TEL:011-704-2131、FAX:011-704-2417) まで。

以上